

ドキュま!

山形国際ドキュメンタリー映画祭
情報マガジン



広報映画『やまがたをあなたの手で』(昭和38)
7.12 金曜上映会

金曜上映会

- *カザフスタンと映画
- *懐かしいやまがた再発見
& デジタルライブラリー

ほか

www.yidff.jp

2024

6 Jun.
7 Jul.

懐かしいやまがたを映像で再発見

山形市創造都市推進協議会からのおしらせ デジタルライブラリー



山形市創造都市推進協議会では、山形市が製作した広報フィルムを「デジタルライブラリー」として公開しています。これまでに、推進協議会、山形市、山形国際ドキュメンタリー映画祭、ヨコシネD.I.A.出張!フィルムアーカイブなどがデジタル化した35作品が山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー(ウラ面)のビデオブースで無料でご覧いただけます。

★スキー選手で俳優のトニー・ザイラーの来形や、伊勢湾台風の被害、仙山線の電化など、昭和34(1959)年から37(1962)年までの「山形市のいま」を伝えた『山形市広報ニュース』シリーズ

★昭和29(1954)年から31(1956)年にかけての合併で、新たに「山形市」となった地域の豊かな文化や産業を色彩豊かに紹介する『のびゆく山形』など。

収蔵作品の一部を[金曜上映会]で上映します↓。懐かしの風景、知られざるやまがたを再発見しませんか?

山形市創造都市推進協議会 事務局

山形市旅籠町2-3-25 山形市文化スポーツ部文化創造都市課内

Eメール: creative-yamagata@city.yamagata-yamagata.lg.jp

電話: 023-641-1212 (内線 769)



Yamagata City of Film
ユネスコ創造都市やまがた

www.creative-yamagata.jp



@FilmYamagata

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

会場: 山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

山形市平久保100 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)3階 試写室

鑑賞会員無料(当日受付にてご入会ください)

会費・入会金不要(本法人「正会員・賛助会員」制度とは別です)。

主催: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

6.14
金 Fri

〈カザフスタンと映画〉

▶14:00, 18:50 (2回上映)

歌って

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2003上映作品

監督: アミール・カラクーロフ

カザフスタン、日本/2003/35mm/80分

※上映後、佐野伸寿さん(本作プロデューサー、映画監督)のトークあり!
(オンライン通話予定)

▶16:20 (1回上映)

ハイウェイ

山形国際ドキュメンタリー映画祭'99

インターナショナル・コンペティション

監督: セルゲイ・ドヴォルツェヴォイ/フランス・ドイツ/1999/35mm/54分



『歌って』は、中国に生まれ育ち、オペラ歌手として活躍していたカザフ人のマイラの物語。声が出なくなり、親戚のおばあさんと7歳のビビヌルの3人で暮らすことになった。穏やかな生活が続くと思われたが、ビビヌルが肺病を患ってしまい、マイラは必死でお金をつくることに。病床のビビヌルが、寝言で「歌ってほしい」とつぶやいた…。

北京とモスクワを結ぶハイウェイを、ぼろぼろのバスで旅する大道芸人一家の日常を描く『ハイウェイ』。中央アジア独特の時間の流れと情景がフィルムに刻まれている。ソ連崩壊後の厳しい社会変動があるうとなかろうと、生活の営みは厳然と存在するのだ。

『歌って』をはじめ、中央アジア発の映画製作や支援を行ってきた佐野伸寿さんのトークもお聴き逃しなく!

7.12
金 Fri

〈やまがた市民映画学校:懐かしいやまがた再発見〉

共催: 山形市創造都市推進協議会

協力: 株式会社ヨコシネディーアイエー

▶14:00, 19:00 (5作品2回上映)

郷土の誇り 製作年不明/モノクロ/3分

根本中堂解体修理工事の記録

1963/モノクロ/12分

やまがたをあなたの手で

1963/カラー/17分

建設のやまがた 1965頃/カラー/15分

馬見ヶ崎川 1965頃/カラー/14分 ※すべてデジタル上映です。



山形市創造都市推進協議会による「デジタルライブラリー」に収蔵された、山形市の広報フィルムから5本を上映。

昭和38年の宝珠山立石寺中堂の修理工事を記録した『重要文化財根本中堂—解体修理工事の記録』。投票による政治参加を市民に促す『やまがたをあなたの手で』。都市計画やインフラ整備の重要性や取り組み、未来への展望が力強く語られる『建設のやまがた』。山形市の生活と産業を支える馬見ヶ崎川の氾濫と治水の歴史をひもとき、ダム建設に向けた測量の様子が記録された『馬見ヶ崎川』。昭和38~40年ごろの街並みや流行、時代の空気がスクリーンに蘇ります。製作年など不明な点が多い『郷土の誇り』の謎解きにもぜひご協力ください。

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

これまでに山形国際ドキュメンタリー映画祭に応募された20,000本以上の作品(劇場公開予定などで視聴いただけない場合もあります)、東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存を行うプロジェクト「311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ」↓の登録作品、山形市広報フィルムのデジタルライブラリー(オモテ面)の作品を視聴することができます。また、毎年「子どもの映画教室」を開催しています。

- 山形市平久保100 山形ビッグウイング3F
- 開館時間: 10:00-17:00
- 休館日: 月・火曜(祝日を除く)、年末年始
- 臨時休館はWebサイトでお知らせします。
- 電話: 023-635-3015



311ドキュメンタリーフィルムアーカイブ

www.yidff311docs.jp

2011年3月11日に起きた東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信するプロジェクトです。

ドキュ山
ユース

山形国際ドキュメンタリー映画祭の高校生チームです。いろいろな上映会やイベントを企画してみよう。メンバー募集中。

Instagram: @docu_777 Twitter: @Docuyama_youth

これまでの活動 www.yidff-live.info/tag/docuyamayouth

映画祭2023では、監督インタビューも行いました!!



認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を
ご支援ください

www.yidff.jp/support/

ドキュメンタリー映画祭と、それを支える山形の映像文化を豊かにする活動を維持していくため、皆様からのご寄付や会員ご入会での一層のお力添えを賜りたく、よろしくお願いいたします。



本法人へのご入会について

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を継続的に支援して
くださる方のための会員制度です。会員期限はどちらも4/1-3/31です。

	総会での議決権	寄付金控除	会費(1口)
正会員(個人)	あり	なし	10,000円
賛助会員(個人)	なし	あり	5,000円

ご寄付も受け付けております

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除が講じられ、寄付を行なう側、受ける側、双方に有利になります。詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。クレジットカード決済、銀行振込、郵便振替がご利用いただけます。

寄付・会費決済サービス「コングラント」……



荘銀タクト鶴岡
2024年度自主事業

タクトの ちいさな映画祭

愛するロバと犬を相棒に、スペインからアメリカへ!?
ドンキー・ホーテ
YIDFF 2017 インターナショナル・コンペティション
監督: チコ・ペレイラ
スペイン、ドイツ、イギリス/2017/86分

8.3(土) 11:00 荘銀タクト鶴岡 小ホール

ラテン×民謡バンド・民謡クルセイターズで魂躍る!
ブリング・ミンヨー・バック!
YIDFF 2023「野外スクリーンで東北を魅了」上映作品
監督: 森脇由二/日本/2022/90分

8.3(土) 14:30 荘銀タクト鶴岡 小ホール

そのほか、サイレント映画の傑作 チャップリンの『モダン・タイムス』『街の灯』、『嵐を呼ぶ男』ほか日本映画の名作、アニメーション作品『デリラとバリの時間旅行』『こま撮りえいが こまねこ』など、「映画を聴く」をテーマにさまざまな作品を上映します。生演奏やマルシェイベント、子どもワークショップなども開催!

2024 8/2(金) 3(土) 4(日)

荘銀タクト鶴岡、鶴岡アートフォーラム、まちづくりスタジオ鶴岡 Dada、鶴岡銀座商店街など

詳しくは 荘銀タクト鶴岡 Web サイトで

<https://tact-tsuruoka.jp>

前売チケットは、6月1日より荘銀タクト鶴岡、山形国際ドキュメンタリー映画祭Webショップ「YIDFF SHOP」で販売します。 <https://yidff.theshop.jp>



フィルムを捨てないで! 「懐かしい」を未来へ!

ご自宅や倉庫に眠っているフィルムはありますか?

ご家庭で撮られたホームムービーや自治体の広報・記録映画などには、記憶を蘇らせ、新しい発見をもたらすような生活や歴史の足跡が映り込んでいます。しかし、そうした貴重なフィルムの多くが、その新たな価値に気づかれず、不要なものとして処分されたり、劣化して二度と見られなくなってしまうという状況があります。

映写機がなくて見られない、何のフィルムか分からないなどありましたら、映画祭事務局(023-666-4480)にご相談下さい。手遅れになる前に、「懐かしい」を未来へ!



((山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中))

Twitter: @yidff_8989

Facebook: @yidff

メールマガジン「YIDFF ニュース」(毎月1回配信)

www.yidff.jp/news/subscriptions

コミュニティFM ラジオモンスター 76.2MHz 『モンブラン』内



次号発行は
8月1日

編集・発行: 認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
電話: 023-666-4480 FAX: 023-625-4550
Eメール: info@yidff.jp ウェブサイト: www.yidff.jp
印刷: 大場印刷株式会社